

令和7年7月吉日

会員各位

(一社) 神戸市機械金属工業会
技術交流部会長 太田 稔宏

なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善

【コース概要】

工程管理/技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けて、問題の真の要因を原理・原則に基づいて追求し、三現主義（現場・現物・現実）で現場改善を実践する方法を習得します。また、現場の問題発生を予防するため、ポカミスの原因追求についても理解を深めていきます。

【カリキュラム】

- | | |
|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 問題解決の進め方
問題解決活用手法、不良・故障の発生要因 | 2. なぜなぜ分析
なぜなぜ分析の進め方と分析事例研究 |
| 3. 工程の原理・原則
原則発見のポイント・工程精通事例研究 | 4. ポカミス防止
ポカミス発生、防止へのアプローチ |
| 5. グループ実習（改善計画立案と発表） | |

実施日程	令和7年9月11日（木）、12日（金） 9:30～16:30
定 員	30 名
対 象 者	工場管理、生産管理、物流管理に従事する技能・技術者
実施場所	神戸市産業振興センター 904・905 号
受 講 料	2,000 円／人
講 師	(株) MxE コンサルティング 富安 航生 先生
お問合せ	神戸市機械金属工業会事務局 担当：北芝、寺尾
お申込み	下記フォームから必要事項を入力の上お申込（3 名以上の場合はお手数ですが、再度ご入力お願い致します。） https://forms.office.com/r/dA6gKgYxrR 又は2枚目のセミナー申込書を当会まで FAX でお送りください。
【講師から一言】 職場の重要なテーマの一つである現場で発生している様々な問題解決において、多くのケースで再発という課題を抱えています。問題の真の要因を追求していくために必要な思考力、要因追求のための効率的な進め方について多様な演習を用いて習得していきます。	

『なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善』研修申込書

受講者の声

- ・社内には気付けない、学べないことが多く大変役に立ちました。
- ・なぜなぜがある事は知っていたが活用の仕方、やり方が分からなかったので大変勉強になった。
- ・なぜなぜ分析の進め方を再確認できた。他社と情報共有できた。
- ・問題解決のやり方が解りやすく理解する事が出来ました。
- ・複数の方とディスカッションする事で指導力や理解力に新しい刺激があった。
- ・社内に置いて抜本的な解決・改善が出来なかったので今回の学びを生かせる。
- ・様々な問題を素早く解決する方法の一つとして利用し、同僚や部下とのコミュニケーションとして使用したい。
- ・今まで、行ってきたなぜなぜ分析は経験などの事実以外が入っていた。事実以外が入ると方向をまちがってしまう事に気づいた。

『なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善』セミナー申込書

令和7年 月 日

No.	ふりがな 受講者氏名	年齢
1		
2		

会社名				
担当者	所属部署		TEL	
			FAX	
メールアドレスをご記入ください（申込確認メール送信用）→			@	

セミナー申込は FAX **078-360-1457** 或いは下記フォームズよりお申し込みください。

フォームズより申し込み：<https://forms.office.com/r/dA6gKgYxrR>

ご提供頂いた個人情報は本セミナーの受講の目的のみに使用します。

申込締切：令和7年8月29日（金）※先着順

この研修は厚生労働省の地域活性化雇用創造プロジェクトの補助金を活用して実施しておりますので、受講者の会社様は11月と4月の雇用調査にご協力をお願いいたします。